

矢作川総合第二期農地防災事業
北部併設水路(下流)一期建設工事

現 場 説 明 事 項
(第6回変更)

東海農政局

矢作川総合第二期農地防災事業所

1. 一般事項

1) 見積に関する事項について

(1) 本工事の見積は、工事請負契約書案、見積依頼書及び現場説明事項に記載する条件により東海農政局随意契約見積心得（以下「見積心得」という。）に従って行うものとする。

ただし、見積心得第5条第4項については「第2項の見積りには、前条に規定する無効の見積りをした者は参加することができないものとする。」と読み替える。

また、郵送、電子契約システム又は電子メールによる見積の場合は、次のことに留意すること。

- ・見積の結果、予定価格に達した見積がないときの再度の見積については、別途、指示するので、契約変更等協議書 4. 変更見積書提出日時に連絡のとれるようにすること。
- ・郵送による見積書の提出については、契約変更等協議書 4. 変更見積書提出日時の前日（前日が行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日の場合は、その直前の開庁日）までに東海農政局会計課事業経理調整係へ必着のこと。ただし提出方法については簡易書留に限る。
- ・電子契約システムによる見積書の提出については、契約変更等協議書 4. 変更見積書提出日時までに完了すること。
- ・電子メールによる見積書の提出については、契約変更等協議書 4. 変更見積書提出日時までに tokai_nyusatu@maff.go.jp宛送信すること。

(2) 本工事の見積書の提出に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

(3) 見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（該当金額に1円未満の端数があるときはその端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、見積者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

2) 出来高部分払いについて

(変更なしにつき省略)

3) 工事請負契約書案について

(変更なしにつき省略)

4) その他

(変更なしにつき省略)

2. 特別指示事項

1) 一般事項

(変更なしにつき省略)

2) 工事概要

特別仕様書（第6回変更）に示すとおり

- 3) 工事仕様書（共通仕様書、特別仕様書）
共通仕様書、特別仕様書（第6回変更）に示すとおり
- 4) 契約に係る事項
別紙－1のとおり
- 5) 元請、下請関係の適正化について
（変更なしにつき省略）

3. 質 疑

現場説明事項に関する質問があるときは令和8年1月30日17時までに書面（FAX可）をもって東海農政局矢作川総合第二期農地防災事業所工事第一課長あてに提出すること。

なお、質問があった場合は令和8年2月2日17時までに書面により回答する。

(別紙)

契 約 に 係 る 事 項

1. 工種区分～6. 仮設工
変更なしにつき省略

7. 存置する資機材

存置する資機材の買取り又は賃料計上の区分等については、以下のとおり想定している。

(1) 買取り

① シールド掘進機本体及び付属設備(特別仕様書 第9章6(2)2)に記載のもの)

② 発進立坑のライナープレート、立坑内作業床、立坑クレーン、鋼矢板(土砂ピット)、立坑内
仮設階段、仮囲い、敷鉄板

③ 到達立坑の鋼矢板、切梁・腹起

(2) 賃料計上

① 発進立坑の防音ハウス

(本工事における期間は、設置開始日から令和8年3月25日とし、引継ぐ工事における開始
日は、令和8年3月26日からと想定している。)

8. 一次覆工に係る作業時間～13. 単価の適用について
変更なしにつき省略

14. 施工対象外の作業について

次に示す項目については、予算調整が整い次第、本工事に追加する予定である。

工種	内容	数量
シールド工	強化プラスチック複合管内圧管(5種, φ2000)	821.9m
	エアモルタル	2,038m ³